Honzō Kōmoku Kibun
vol. 11

W391
21

伍

綱目啓蒙
巻十二
五

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

W391
21

書
23-8
國会図

89W87973

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

鼠麴草　一
地膚　四
剪春羅　廿
車前子　十
蛇含　十三
狼把草　十六
連翹　十九
冰英　廿二
青黛　廿四

決明　一
瞿麥　四
金盞草　廿
狗舌草　十
女青　十三
狗尾草　十六
陸英　十九
藍　廿二
萹蓄　廿四

蒺藜　二
王不留行　五
亭歷　八
馬鞭草　十一
鼠尾草　十四
鱧腸　十七
茜根　二十
藍澱　廿二

三
六
九
十二
十五
十八
廿一
廿三

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ハハコグサ

啓蟄前

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ハハコグサ 母子草ト書ク文徳実録ニ見ヘタリ古キ和名ナリ今ハホーコグサト云スル古書ニハ皆オギウトイヘリ
モチブツ 肥前
ミヤウヲウヨモギ 同上
ゴギヤウヨモギ 同上
カハチヽコ 信州
子ハリモチ 野州
女命ヨモギ
モミツキトニゴ 讃州金山

ハメノウル 黎閭
メリロウド 蠻流外科書

クレイ子ビロツセラ
ヘウルサ 同

オギヤウ 御形ト書ス後世誤リ唱ヘテゴギヤウト
モチバナ 豊後
モチヨモギ 大和本中
ゴギヨブツ 九州
トノサマタバコ 同花ヲ云尾州海西郡
ツヾミグサ 佐州
トノヽヨモギ
アハバナ 木曽ミドノ

グレイニナデルコロイト
ハストウレス 同

女麹草 物理小識穀部女麹ト同名
蘇 通雅
鼠耳 別録
香茅 拾遺

鼠麹草
鼠直 事物紺珠

釋名 米麹 細目
無心草 別録
茸母

蠡藁頭 通雅
蓑 同上
佛耳草 法象
黄蒿 會編

原野ニ多生秋月苗ヲ生ズ白毛アリ三四月苗高四五寸或ハ尺ニ至ル葉互生ニ捐ニ簇リテ黄花ヲ開ク夏至ノ比ニテ花アリ此花ラトリ烟草ニ代ヘ吸フ又此花ヲ以テ芫花ニモ偽ル古ハ上巳ニ此葉ヲ用テ餈トス即龍舌料ナリ後其色濃カラニナラン欲ヌ艾葉ヲ以テ代ユ朝鮮賦ニ謂ユル艾糕ナリ今ハ皺葉苓葉ヲ加ヘテ其色ヲタスク益其真ヲ失ス荊楚歲時記曰三月取鼠麹草汁蜜和為粉謂之龍舌料以厭時氣本草ニモ厭時氣去熱噉トス云
文徳實録曰三月三日婦女母子草ヲ取テ蒸シ搗テ以テ餅トス傳ヘテ歲時トスト云リ和漢此草ヲ上巳ニ用ルヿ如此今ハ專ラ艾葉ヲトリテ餅トス古ハ必母子草ヲ用ユ故ニコレヲ餅艾トモ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

痰核瘰癧ヲ治ト云リ莖葉花実根皆味濃微甘性平無毒
和方ニ痰欬ヲ治スルニ鼠麹花陰干烟草ニモゼ常ニ吸時ハ漸々ニ治ス又葉ヲ
トリ餅ニ合食スルモ可ナリ又老葉ヲ陰干艾葉ノ如クスツテ毒蟲ノ螫タルアトニ
灸ス
花ヲ陰干ノ胡桃皮ニマゼ煎汁ヲ以テ白布ヲ染レバ茶色トナル本草ニモ載
器曰取花雜檽皮染褐至破猶鮮ナリト云
葉白ク粉ブキテ見ユル故葉ハ粉草ナリツイテ改テ母子トモハヽコゴナリトウ通ス
母子ナリトウゴハヽコゴナリトウ通ス
中ヲ調ヘ氣ヲ益シ痰ヲ治ス

母子クサ　文徳實録　俊頼歌集　君ガタメ弥生ニナレ婆夜妻
サヘアベノ市路ニハヽコツムナリ
蒻塩草白頭翁ニ此名アリ
川原父子　又トウゴ粉餅ナド物類称呼ニ出セリ
以上糕餈ニ作ル故ノ名ナリ
モチクサ
五行艾　五行ブットモ
糕花
麹花
糕蓬
上臈艾
トノサヽヨモギ
トノサヽタバコ　花ノ名花ノ烟酒ニ換テ吸フヲモテナリ
蕃名ヲスセン
文徳實録　巍峨天皇時民間訛言曰今茲三日不可造飯以無母子也識者聞
而惡之至三月宮車晏駕是月亦有大后山陵之事無母子遂如訛言此間田野有
艸俗名母子艸二月始生莖葉白脆毎属三月三日婦女採之蒸擣以為糕餻為歲
事是艸味甘酸平無毒主寒熱除痰欬壓時氣雜米粉作糰食甜美トヲヽサレド
當時鼠麹草トヲ名ハシレズ正濕鈔曰波々古ハ順鈔ニ蒼子ヲ創ルハ非ス鼠
麹草ナリ漢國ニモ三月三日ニ摘テ糕トナストヲ莖葉鼠ノ色ノ如ク花ハ麹ニ似
タル故名クニギレナリ此方ノ母子グサノ事也ト契沖ノ始テ充レ也　邵桂子麋天詣
母子草和名食トニ見ヘタリ　此方寒食ニ采ツモノ〳〵母子草テフ由ハ三月三日ニ這兒ヲ祭レルヨリ這兒ノ訓ト
母子ト相紛レシナルベシ　這兒ハ即雛遊ノ人形ヲイヘルナリ日次紀事曰三月三日良賤兒
女製紙偶人是雛玩之者元曠物之義而及彼臭也或名母子
蓋以斯物無母子身體於水邊致解除或飲飲桃花酒亦修禊事之微意乎
然レドコノ草ヤ冬モ枯レズ又春ニ至リ宿根

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ヨリ子苗ヲ發セルガ親ノ子ヲ産育ナスニトリテ母子ト呼名スト云リ正月
人日七種菜ノ中ニ謂御形ト云モノハ即此草ナリ但舊說ニハ御形ト云モノハ蓬
也御形ハ黄蒿ノ音ヲ撚レル也公事根源ニモ七カミルニスサルヲ具原氏カ黄花
蒿ハ正月葉未ダ生ゼズ二三月ニコソ生ズト辨ヘツ和爾雅ニ臭蒿ヲ牧テ御形ノ
名ト云ニコノ黄花蒿ハクソニゴヒト同名異物多シ新井氏ハ嗇嚢抄ノ五行トアルヲ引テ本草馬歯
莧一名五行草是也トアリ然レ𪜈此馬歯莧ナルモノ又正月未苗無シ又信
濃國望月駅邊ニ五行草ト呼ヘル草アリ早春苗ヲ生ジ其葉翅青蒿ト黄花
蒿トニ似テ高サ二尺許四月穂ヲ出ス子ハ蕎ノ如シ五月枯ルナリサレド此草
他州ニ徧クアルヲ聞カザレバコレヲ七種ノ菜ニ採リ用ヒレトモ遽ガタシ今按ニ御形
ハ鼠麹草トアレドイニシヘハハコクサノ一哥ナドニヨミシハイヅレモ三月ノ比ニ
テ夫木集ハコ摘弥生ノ月ニ成ヌレバ開ケヌラシナ我宿ノ桃又琢玉雑字韻
麹ハ清明時生可以蒸糗ナドモ見ヘテ和漢氏ニ同シ時生モノナレバ正月ノ初摘
モノニハアラズ又此草ヲ御形ト称フハ草ノ名ニハ似ツカハシカラズ因テ按ニコハモト
内侍所ヘ供ヘ玉ツル御鏡餅ヨリ轉名ニハ非レカ夫畏所ト申奉ルハカシコキ寶鏡
ノ御事ナレバ御鏡餅ト申ヲ諄テ御形ト申ケル事也鏡ノ事ヲ形ト換シハ字
音ノ近キヲ取レル也又ムカシ日ノ神ノ御像ト申セシハ即鏡ノ事ニテ御像ト計

モアリ実ハミカゲト申ベキヲ直ニアマツヒノミロカナルヲサシテミカタト申
セシナラン

チヽコグサ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

アキノハハコグサ

チヽコグサ 母子ニ對メ父子トス
トヽコグサ
ヲバボウコ
ドヽゴウ
トウコ 以上ミナトヽコノ訛リ

テヽコグサ
イヌボウコ
ドヽゴ
カワラヨモギ 木曽 三尾

ウラジロハウコ
トウゴ
カワラヨモギ

鼠麹草一種
葉細長面深綠色背白色味澁微辛性溫無毒

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

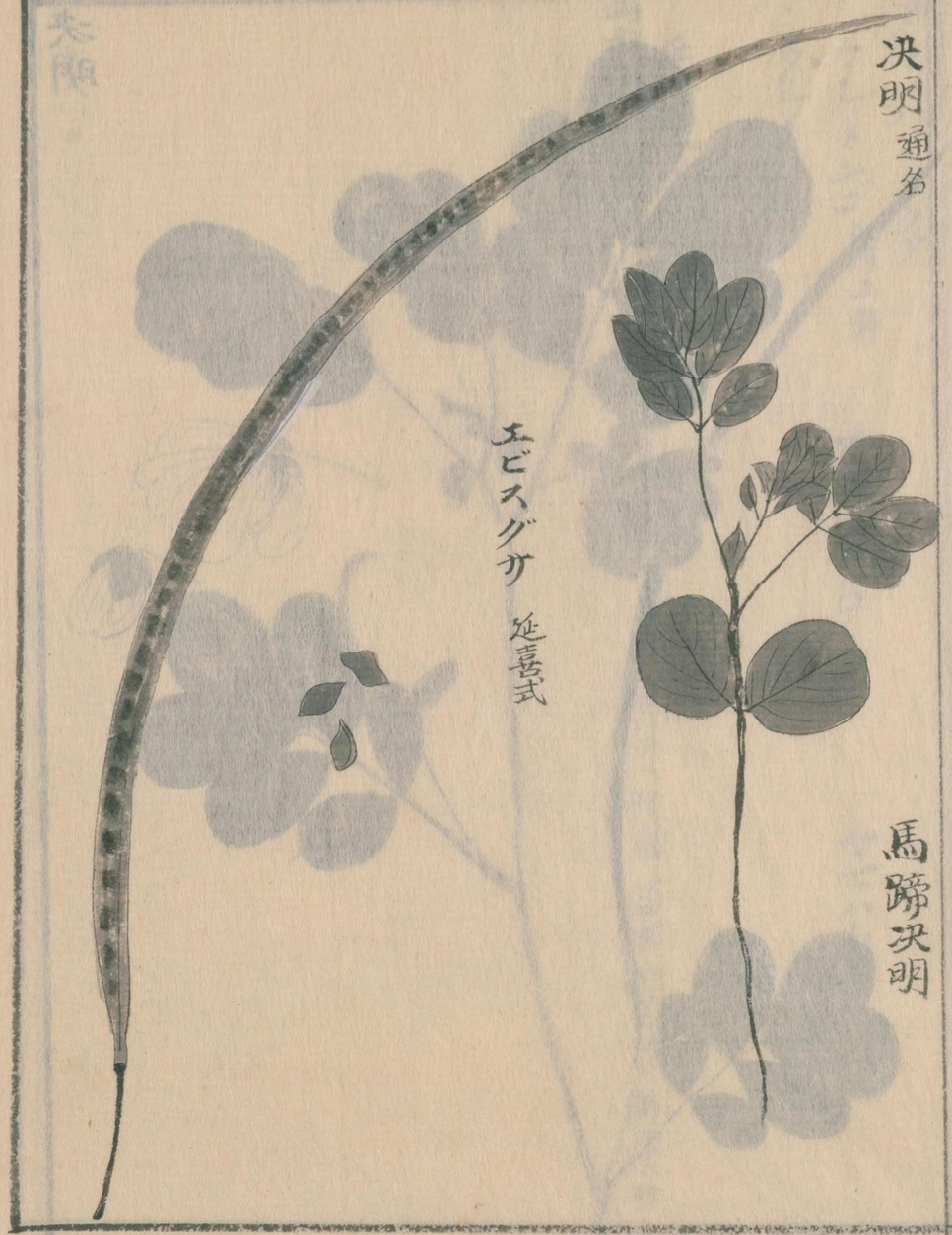
オホハウコ　十二ハウコ

アキノハイコゞメ
ウシトヨゴ　江州上野
ウシトヨゴ

毛女兒菜
山中ニ生ス　伊吹山道　濃州上蜂屋ノウトラリヨリ田バタへ行道　濃州村君ヨリ新津へ行

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



金豆兒 遵生八牋
江南豆 花暦百詠
輔仁 萋蒿子 陶弘景

捾藤 秘傳花鏡
狄小豆 採取月令
草用

捾豆 豊政全書

羊閉 救荒性

享保年中ニ渡リシ漢種今城州山城郡長池富野邊ニ多ク栽ヘ子ヲ収テ薬舗ニ送ル春分ニ種ヲ下シ苗高サ二三尺葉互生ス初メ出ル葉ハ四葉排生シテ後ニ出ル葉ハ六葉排生ニテ一大葉ヲナス聳(ソヒ)テ一豆葉ノ如ニメ薄小ナリ夏月葉間ニ花ヲ開ク五瓣ニメ梅花ノ形ノ如シ深黄色大サ銭ノ如シ花謝ノ角ヲ結ブ長六七寸内子アリ似テ小シク一頭尖リ斜ニキリタルガ如シ黄褐色ニメ光アリテ堅シ秋後苗根共ニ枯ル葉夜ハ合メ晝ハ開ク

釋名 草決明ハ即青葙子ト又書ニヨリテ決明ヲモ草決明ト号ル處アリ同名異物ナリ醫學入門ニ言草者別於石決明ナリトモ

葉ヲ毒虫ニ咬サレタルニ敷

莖葉数ヶ所ニ用テ敷ヨク大ニ決明子未旦朝服スレバ百日ニ至テ腎ヲ益シ目ヲ明ニス年ニ両ノ病トリ目七ケ日ウハヒソコヒハ末ノ飯ノトリユニテ服ス又地膚子ト等分九ノ用ユ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

エンドウサウ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

エンドウサウ
イヘチサ、デ

ヤマエンドウ
ナツエンドウ

子栗殻色

苳芒 決明ノ附録時珍曰俗稱鼠占豆豊文換ニ苳芒ハ
救荒一ノ望江南ナリ

山中ニ生ス 伊吹山 富士ノ麓 木曾福島ト上田ノ間路傍
木曾穀原 穀原ノ塩澤

エンドウノサヤ江州上野
ヨボシナ 木曾穀原

漢種モアリ和産モ同種ナリ春時舊根ヨリ苗ヲ生ス葉ソラマメニ似テ薄ク末ニ
細鬚アリ花ハ小豆花ノ如ク穂ヲナス初淡黄色後茶褐色ニ変ス時珍山扁豆
ヲ以テ苳芒トスルハ誤ナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ホウキゞ
ホウキボウ 佐州
仝波久佐 輔仁本草

ハハキゞ
ホウキボ 同上
末岐久佐 同上

地膚
帚草 品字箋
千頭子 本草集解
掃箒菜 集験良方
唐擱 神蓂本草
釋名 地葵 本經圖經
獨帚 掃帚 弘景
白地草 綱目
輔仁 地麥
杜菌 已上釈蓂性
蚍蜉酒 證疑

白地芀 醫學正傳
鐵掃帚子 壽世保元 合歡草 馬鞭草ニモ 此名アリ
千頭草 本草原始
落帚苗 同上
地麥 別録
玉箒 雨雅
益明 蓂性
鴨舌草 圖經
地脈草 蘇敬註
星精 大清經

ハキゞ 南部ニテ箒ヲハキト云故ニ此名アリ
黄葛 本經逢原
掃箒薺 救荒野譜
畧荂草 痰火瀕門

落帚 日華
王帚 郭璞
遊衣草 唐本
千心妓女 土宿本草
地蓼
地威葵 雑要訣

春月種ヲ下ス苗高サ四五尺ニ過ク葉細長ク互生ス淡緑色ニメ毛アリ枝葉繁密ナリ葉ヲ取テ食用ニ供ス夏月葉間ニ小白花ヲ開キ実ヲ結ブ子ヲ収テ薬用トス老幹ヲ束テ帚トス

一種イザリホウキゞナニハンホウキゞ江戸ホウキゞ南京ホウキゞ唐ホウキゞコレハ根上ヨリ枝繁ク生ス苗三尺ニ不過枝梗甚多シ此葉食用ニ良トス莖幹ハ桑ニメ箒トナスニ不宜

一種大ホウキゞアリ高一丈許ニ至ル

一種ハゝハウキゞ 海濱ニ生草小ニメ枝少シ

千金方薬注 十年ノ耳聾ヲ治ス ○瘰癧ニ地膚苗煎服 ○淋地膚根土用ニトリ煎服 ○崔氏薬霜ノ後 ○崔目薬葉煎服 腦地膚苗煎服 ○骨鯁地膚莖葉霜酒ニテ煎洗之 ○メニボ地膚子烏鬚ヲ煎ジ洗ヒ之ヲ洗フ痛ニヨシ ○小兒トリ目地膚葉ヲ末メ常ニ服ス ○痢ヲ治ス ○淋地膚子煎服 ○目ヲ明ニシ虚ヲ補地膚子苁ヲ末メ常ニ服 ○小月ツキ同ニ一一一一汁ヲ甘シテ可ト

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ニハグサ　ヒキクサ　真草（真ハ例ノホメ名ニテ天然ノ帚ナルヲ云）　源氏談　アナグサ　新撰字鏡萓　ハヽキバ　俗稱　南部ニテハキヾト呼彼方ニテハキヽ（ホキヲ以テナリ）　ハヽキ　ハヽキバ　詩ニ箒ノ字ヲ用ユヘナリ　ヤトハヽキナド呼モノハ數十枝一種イサリハヽキ、亦ナニハヽキ、等ヲ束ネ作ル故ニ名ク

簇生ス嫩葉最茹ヅ宜シ帚トナスニハ秀レ揚テ汁ヲトリ服ヲ洗又赤白痢ヲ治ス○苗葉急ニ迫ニハ獨帚葉ヨク其汁ヲノム○淋ニ地膚子紅花木通蘞砂等ヲ三匁ホド一服ニ煎服○久痲ニハ地膚子甘草ヲ煎用大ニヨロシ　中芍藥少シ入ルヽ（カラダウチ）ボ　以上二萬方○肢躰痛目出ダルニ地膚子白礬等ヲ湯ニ煎サイ〳〵洗フ　壽域神方

ノナデシコ

ノナデシコ　カワラナデシコ
チヤウセンナデシコ 與州　ナデシコ 古今通名
トセリグサ 古名　ナツカシグサ 同
ヒクレグサ 同　ノセキチク 木曾
サチク 木曾岩郷　テシバナ 木曾贄川

キンスセレン　ゴロツセルスブルーメン

礬麥
地麪 品字箋　聖麓鬆 韜耕録

釋名 蘧麥 爾雅　巨句麥 李經
大蘭 別錄　石竹 日華

南天竹草 通雅

輔仁 根名崇蔵華名蒙 已上二名疏文
此草山野ニ極テ多シ葉細長ノ對生ス 大暑立秋ノ頃 花ヲ生野生ノモノ皆深紅色ナリ山生ノモノニハ稀ニ紅花ノモノアリ 花後小圓長角ヲ結ブ内ニ小扁黒子アリ熟スレバ角頂自開キ風ニ隨テ子落此子ヲ收テ薬用ニ入ル古ヨリ礬麥一名石竹トス故ニ方書ニ石竹子ト云者ハ皆礬麥子ナリ後世分テ二種トス今本邦ニモ二品アリ然レ共古方ノ石竹子ハ皆礬麥ヲ用ユベシ

國薬須知 主治小便不利淋疾濇ヲ瀉出スルニ亦水腫脚氣支滿足跌高腫虚人浮腫婦人面腫黄胖病痰喘消渇小便加膏大使陽下腹痛ノ者ニ効アリ

ホコリニムセタルニナデシコノ花未服 ○乳不出礬麥子冬葵子米カシラニ煎服 ○淋カハラナデシコ 帶下ナデシコ花莖葉共炙末 ○下死胎トコナツ水濃煎服 ○生肌斂口ナデシコ葉陰干數

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ナデシコ

国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

サツセダチナデシコ

洛陽花

通雅ニ時珍ノ説ヲ駁シテ至同石竹即洛陽花即非也瞿麥則是野生非洛陽錦為瞿麥栖北人以虞美人花為瞿麥也ト云リ花ヲ大ニシ單葉千葉紫紅白深浅間色數品アリ觀ルニ堪タリ此種ノ下ノ花色ヨク変ズ

花此必以洛陽

ナデシコ

セウノ〻タ紅

本紅大サ六寸ニテ曲物伊勢花ナリ草之下品ナリ

本紅スキヨク五寸以上ノ花上品

和歌浦

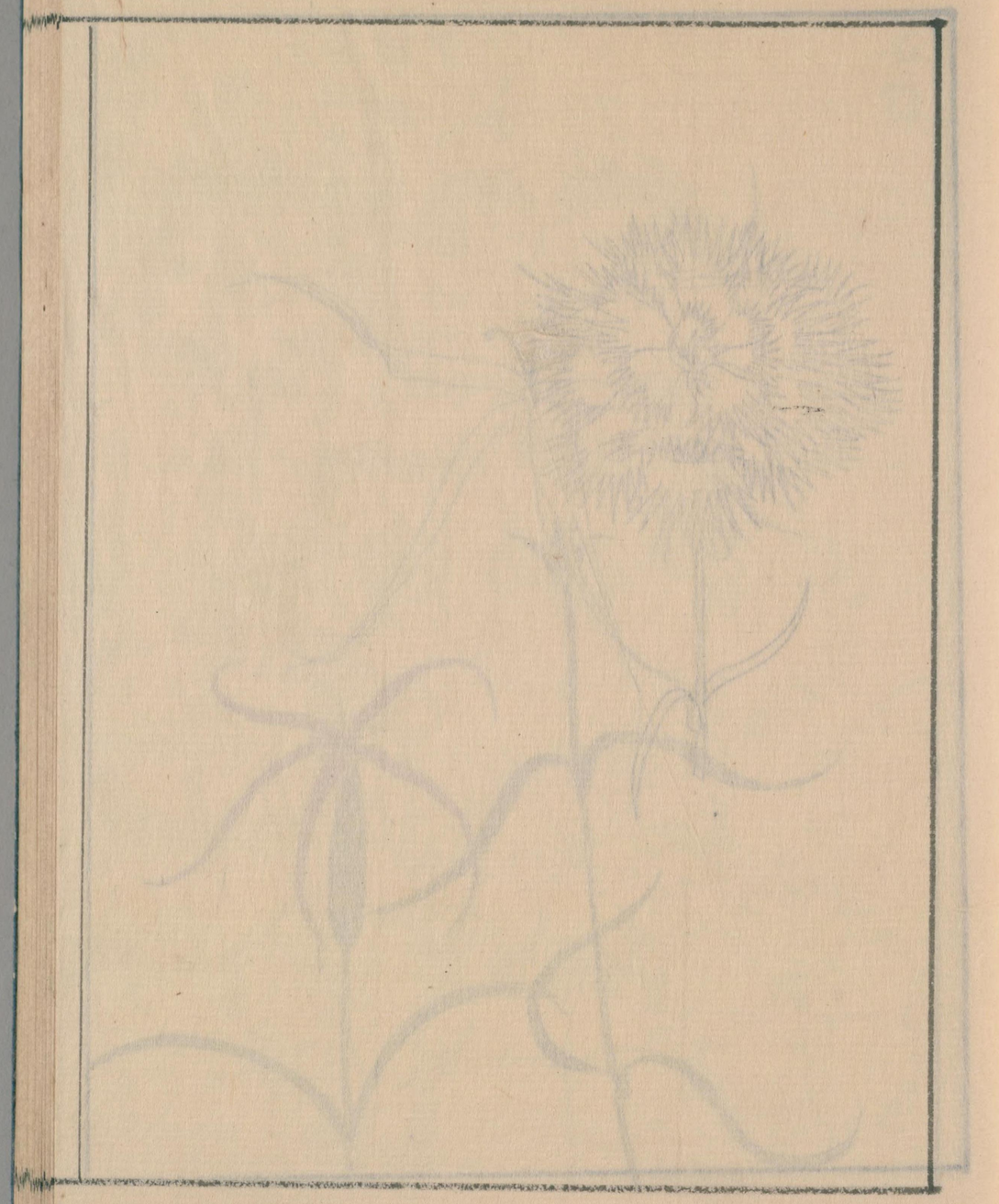
大サギ

本緋ト白ノ摺ニボリ上品五六寸

白五寸許切レヨシ

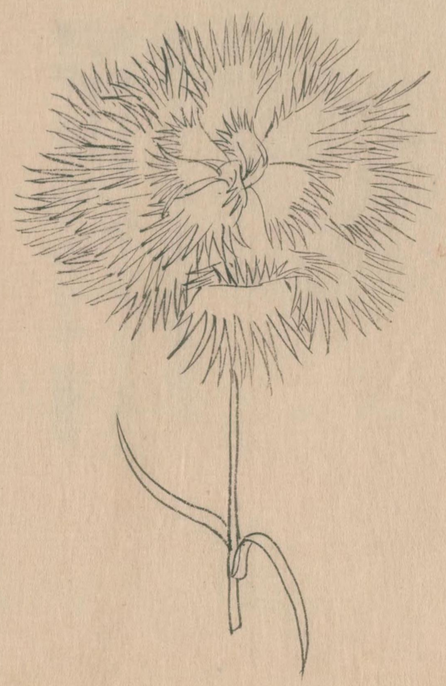
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

石竹

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

夏至後

石竹　和漢通名　カラナデシコ

錦竹　閩書南産志

繡竹　秘傳花鏡

家園ニ多栽テ花ノ賞ス色ニ數品アリテ甚觀ルニ堪タリ花瓣皆鋸口ナリ瞿麥ノ瓣ノ端細ニ多レテ綵ノ如クナルニ異ナリ千葉ノモノヲ十姉妹トモ阿閒府志同名多シボサツイバラ及鶺鴒又一種ノ鳥ニ十姉妹ノ名アリ

トコナツ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

伊藤圭介写之印　Dianthus Buergeri Miq ナルベシ

リウキウナデシコ

一種青花ノ異品
青緑色ニ微黄ヲ帯

亭

文化元年五月
観花ノ會ニ出ツ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

フジナデシコ

リウキウナデシコ

葉ハサツセナデシコノ如クニシテ莖長クノビ玄稍ニ花ヲ生セズシテ春ヘコス枝ノ梢毎ニ白露後花ヲ開クサツセナデシコノ花ノ形ニテ甚大ナリ數少シ淡紅ニ心ノ處紅ノツケアリ枝ヲ挿メヨク活ス

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

フジナデシコ　サツマナデシコ
朝鮮ナデシコ　ヒナノギク
和多尉師崎　志州堅田

一種トキハナデシコ　細葉ノモノ

サクラナデシコ

和蘭蓁鏡

ハニナデシコ江戸　サボナリア羅
セープコロイド蘭

海邊ニ生ス江戸花戸ニ多シ韮麥ニ似テ葉厚潤花中サク白色或紫色　試効乾根ヲ蓁用トス或葉ヲ用味微苦（注根微辛）粘滑ニメ石鹸樣ノ質アリ水ヲ加ヘテ搗碎キ或水煎スレバ泡沫アリテ石鹸汁ノ如シ但シアルカリ鹽ノ質ナシ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

解凝ノ一良薬トス微衝動ヲ發汗利尿通經ノ効ヲ称スロ蒸氣ノ塞ヲ遏ヲ開發シ諸液多利ノ阻滞ヲ駆逐シ粘液ヲ稀釈ヲ淨例スロ此藥ハ遷延病劇病共ニ壮実熱衝性ナラズ虚憊脱力甚シカラザル症ニ適應スロ腹内諸藏ノ壅塞ヲ疏解スル故ニ是ヨリ發スル諸病即黄疸粘液留飲症神思鬱憂病イポコンデル症閉ヲ治スロ肝及肺ノ諸病ニ効アル菜トス肝熱衝及肺熱衝ニ刺絡下劑等ヲ施ノ劇盛ノ症退キ漸ク虚症ニ傾ク者ニ是ヲ用ヒテ的據アリロ肝熱衝ノ下利ヲ易ク鮮礬塩類（中和塩類）用ニ難キ症ニ的當スロ熱嗽粘痰ニ多キ喘急ヲ治スロ胸脇痛肺熱衝ノ初發ヨリ虚羸ノ惡症ノ候アリ若ク小膓液質粘液質等ニノ傷冷毒ヲ兼ルニハ此藥殊ニ驗アリ

莖秦白ヲ帶花色淡紫色サツセナデシコノ色ノ如背白ニ微紫ヲ帶ブ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

王不留行

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

ドウクワンサウ 古へ江戸道灌山ニ漢種ヲ栽ニ一ヤリ故ニ此名アリ〔本草綱目萬金方〕
カサノサ 治諸瘡故瘡草ト云 子ゲサ
ハツカリヤ 和蘭

玉不留行
玉留 通雅
剪金子 壽世保元
釋名 禁宮花 日華

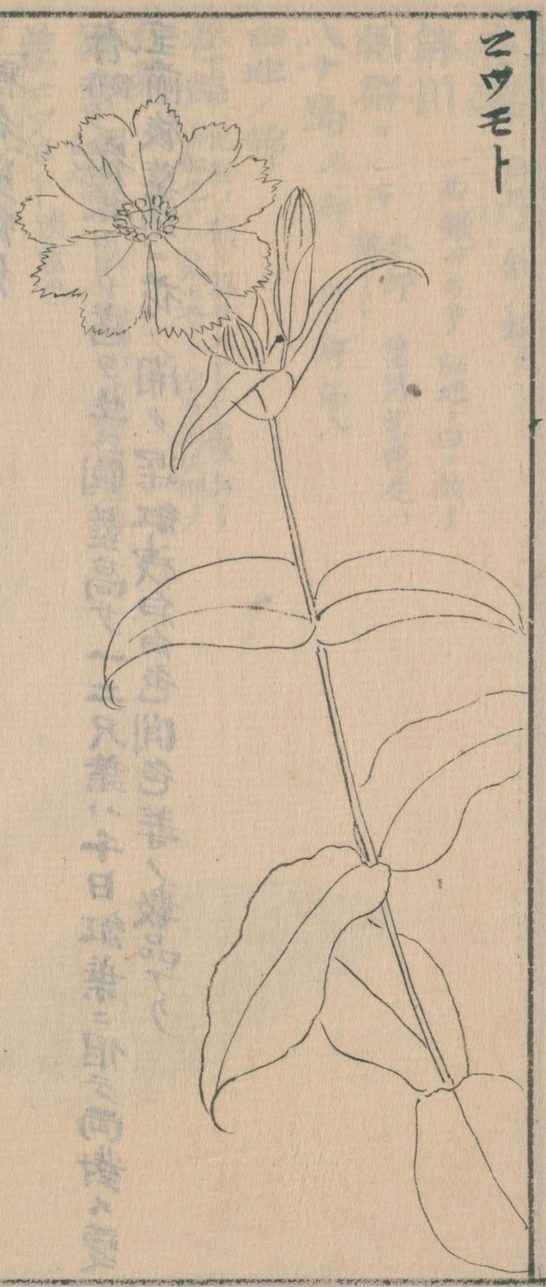
木藍子 揚州府志
長鼓草 物荼本草
剪金花 同上
金盞銀臺
孩兒 嬰童百問
麥藍子 揚州府志

ハバノサ 延喜式 殼鈴ニ似リ故ニ名リ

漢種享保年中ニ渡ル秋分ニ子ヲ下ス其葉細長瞿麥葉ノ如ク淡綠色高サ二尺餘三四月枝上コトニ五瓣ノ淡紅花ヲ開ク花下ニ房アリ外皮五稜ヲナス花衰テ房漸ク大ナリ内ニ數子アリ正圓ナルタネ子ノ如ニ熟ス黒色五月苗根共ニ拔ル近来舶来ノ者ヲ下種セハ小菓菜(ハバノサ)ノ一種生ス偽物ナリ形正圓ニシテ甚

將成惡瘡 玉不留行霜摻之

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用



ミヤコモト

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ニツモト

ニツモトセニノウケ 畧メマツモト、云

剪春羅
剪金羅 群芳譜
漢宮春 八閩通志

春羅 秘傳花鏡
箭竹 汝南圃史
剪羅 花史左編

釋名 剪紅羅

春(春ノ後)宿根ヨリ苗ヲ生ス圓莖高サ一二尺葉ハ千日紅葉ニ似テ両對ヲ互
至前後莖頂ニ花ヲ開ク深紅淺紅白色閒色等ノ數品アリ

薜荔羅 同上
翦裙羅 同上

空蟬 白地ニ紅ノ絞リ
錦川 一名銀ザラサ 紅地ニ白ノ絞リ
朝鮮ニシキ 木ノ部 葉背紫色花ハ絞リナリ
八十島 木部 白ニ紅ノ筋入
白地ノ錦
巻絹 花形ノ花ニ似テ大ナリ 二重許リ淡紅色ナリ葉モ大ナリ夏至前後開ク
白菊 白ノ八重
篠葉 朝鮮ニツモト地第抄 葉背紫黒色 紅花
紫ニツモト 淡紫色
ニルブチ 紅色

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

朝鮮ミツモト

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

ニレキガハ

ウツセミ　夏至前後

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

朝鮮ニ出ル

花形ヲツモト　夏至前後

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

Lychnis coronata, Thunb

ガンピ

センノウ　夏至前後

クルマガンピ　大暑前

ガンピ

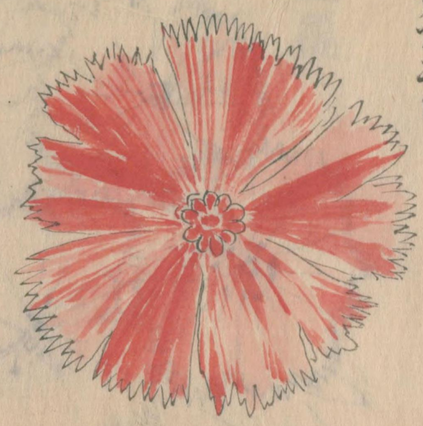
剪夏羅

江戸アスカ山　道灌山

国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

サラサガニピ



セニニユガニピ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

フジグロ　立秋

セニゴエガニピ　京ニテハヒラニゴノセニゴエガニピト云　ミヤマセガニピ　野州
ミロホウテニグノ　ミラ子ガニピ
木曽西野大澤ノ奥　同末川大原ノ御巢山　フジセニノウケノ富士山ニアリ故ニ名ク
東濃三浦山　加州白山

葉ノ形オホヤマハユベニ似テ

一種紅花ノモノアリ白花ノモノヨリ小ナリ

同萩曾ノ笹尾　同瀧越ラクナギヨリ奥ニアリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

フシグロ 節黒ニ依テ名ク
逢坂サウ

三秋

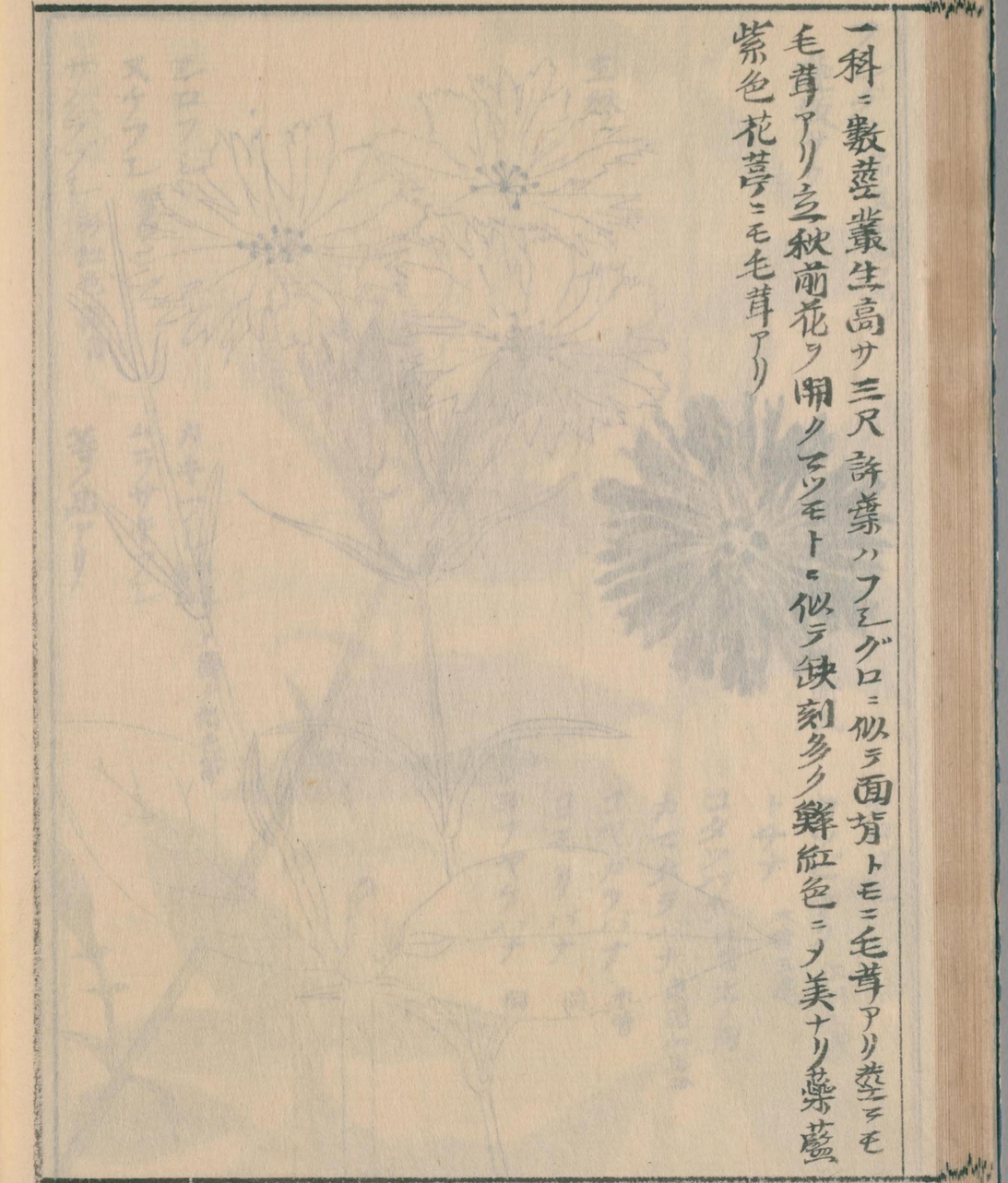
フシ
ヨモイラバナ 木曽野尻
カッピサウ 江州上野
トチナ 木曽三尾
コタツバナ 木曽宮ノ卿
カマタテバナ 東濃加志丸
コヤカケバナ 木曽
ヨモリバナ 同
ヨフヤケバナ 同

クロブシ

ミロフシ
ヌケフシ 雪白
サクラブシ 彩紅色節青

カキフシ 丹色ニメ薄ク紅色節
ムラサキフシ
等ノ品アリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用



一科ニ數莖叢生高サ三尺許葉ハフヒグロニ似テ面背トモニ毛茸アリ莖ニモ毛茸アリ立秋前花ヲ開クモノモト二似テ缺刻多ク舞紅色ニメ美ナリ藥蔓

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

セニノウ　セニヲウケ
ソリノハナ

下學集曰嵯峨仙翁寺ヨリ始出故名仙翁花
剪紅紗花　剪秋羅　紅梅ゲサ古歌
剪秋紗名花譜　剪金紅　閩書南産志
秋羅花史左編　漢宮秋　群芳譜
花色紅又白色間色金黄色等ノ數品アリ　剪絨花　藥圃同春

古今秘物ニ曰中納言行平ハソルトヨム草ヲ好テ庭ニ植ラレケル　紹巴云ソルの花ハセニ翁花ライフナリ
庭ヲハソノ畢此草ヲニラズシテ引捨テケリ行平是ヲ立腹シ此畢ヲ罪セント翁メ
置ケリ賤キモノナレ共心ニ思フ様世ハ何事モ哥ニナビクトアナル哀レ哥ヲ知
ラバヨシテ此難ヲユルサレバヤト天ニ仰キ地ニ伏シ念願ヲソヘケリイセシメラレ
ケル苦ミニ身モ心モツカレテ少シセドロシケル夢ノ内ニミラヌ人ノ来テ哥一首耳
ニウツシテ失ニケリ目サメケレバ只今罪ヲユナハルベキヨシイヒテ命ノ限リ近ホ
ドニ哥ヲヨミテ行平ヘ贈セケル　陸奥ノアダチガ原ノ白真弓ソルトシリセバケ
ヅラサラセゴ行平赤蒙ヲタマヒシガ是ハヲノレガヨミタルヲ哥ニハヨモアラジ
トテ罪ユルサドリケルヲ此事ヲ　勅勘有テ須磨ノ浦ヘ流シ遣
ハサル彼卑ハ命タカリヌカノテ行平ハ須磨ノ浦ニ月日ヲ送ル或時京ニアル人
ノ方ヘカノワクラハノ歌ヲ送リケル如何シテカハ此哥ヲ帝聞召テ御憐レミ有テ三年
ト云ニ帰路アリシトナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

オグラセンノオク

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

オグラセンオウ　一州小倉ニ多シ

勢州員弁郡麻生田野ニアリ

高サ二尺餘ニシテ

エンピセン

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

エンビセン　ホウライニクワ

高秋前高二尺許ニノ鮮紅色ノ花ヲ開ノ

キンセンクワ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

キンセンクワ　トコナツバナ
トキシラズ　ケイセイクワニ加州
コガネグサ　ヒメガサカヅキ
テウセンクワ 東漸三ケ村　キンサカヅキ
ゴードブルウン
金盞草　フダンバナ
田回菊 三才畧會　アリキテ 攝州
釋名 杏葉草 圖經　常春花 泄南國史
金盞兒 救荒野譜
長春花
長春菊 花疏
萵苣花 遵生八牋

家ニ栽テ瓶花ニ供ス葉細長ニメ尖ラズ鼠麴草葉ニ倣ヲ大ニメ白色ヲ帶ブ初メ地ニ就テ叢生ス取テ食料ニ供ス春月莖ヲ抽ヅ高サ六七寸枝頭ゴトニ花ヲ開キ久ク相續ク形單瓣ノ菊花ニ似テ小ク正開セス常ニ蓋子(チヂミ)攙ラナス紅黃色西洋蟲ノ形ニ似メリ蘇須愛メ生ズ一小蟲ノトキハ非ナルヿ時珍辨セリ　本邦ニテ和名金錢花トニハ誤リナリ唐山ニテ錢上云ハ滿開ニタル者ヲ云金盞草ノ花ハ半開キニシテ蓋ノ如シ故ニ金盞花ノ名アリ午時花旋覆花ハ正ク開ク故ニ金錢花ノ名アリ

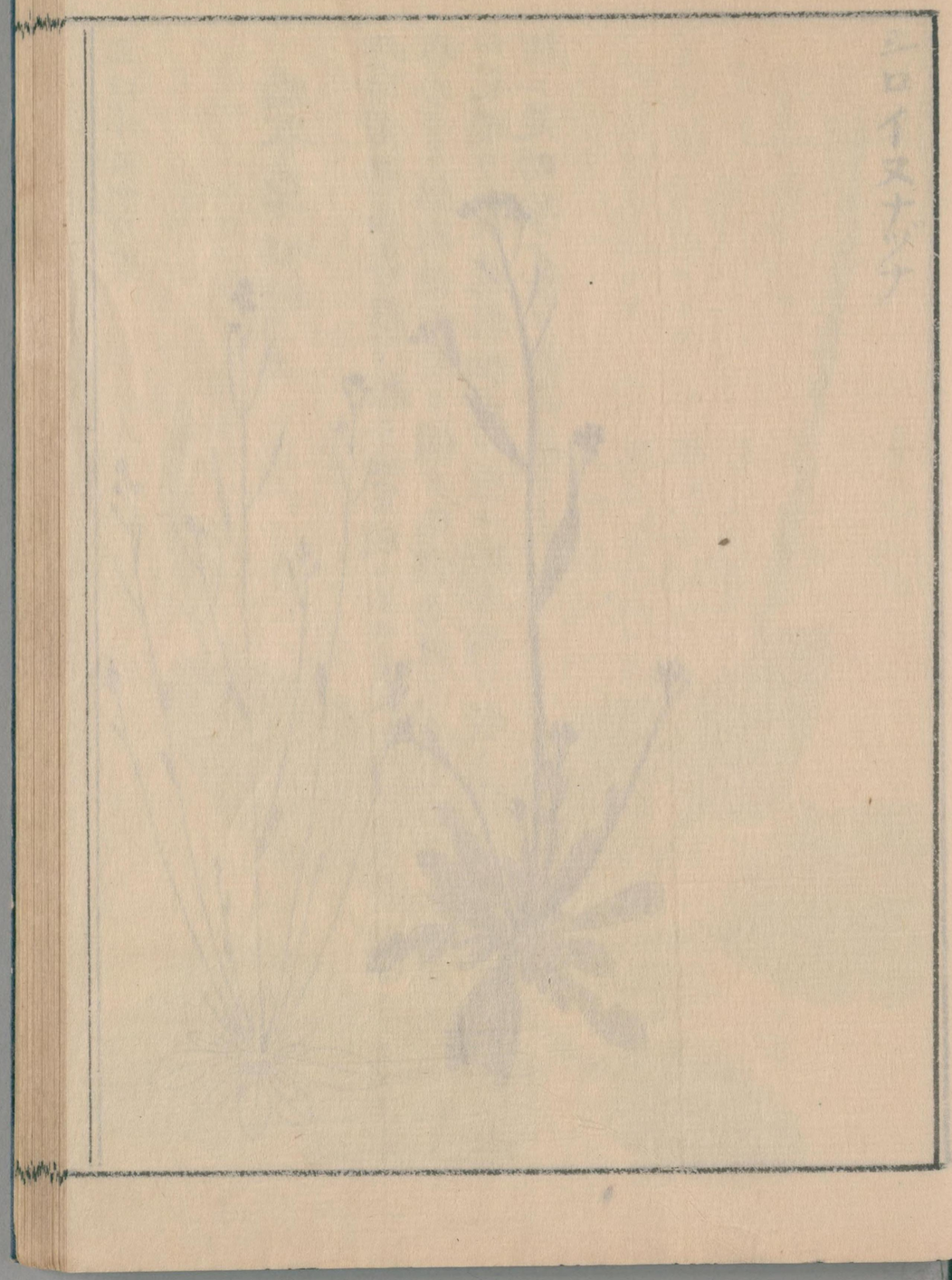
イヌナヅナ

啓蟄前

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

イヌナヅナ　ニナノキニチヤク　良醫七首　農耕録
ハニガラシ同　ハマダカナ（同上タカナトモ云ハ又ハカラシノコト）　豆乙音羅伊　村家方
アヒナヅナ　輔仁本草　ミヽナ　本曾贄川　葶藶　蕈苑詳註
豆音矣羅耳　卿茶本草　メビラ　本曾萩曾　苦草　蕈苑詳註
釋名　丁歷　別録　大適　本經　帝力　醫学正傳
輔仁　公薺　莖也陶景注　大室　李經　丁藶　兼名苑注
原野向陽ノ地ニ多シ小草ナリ秋冬子生地ニ就テ葉雞兒腸葉ニ倣テ短ク
厚ク色浅ク毛アリ春ニ至リ漸ク莖ヲ抽ク一四五寸或ハ尺ニ近シ春ノ後ヨリ
清明ノ頃ニテ莖頭ニ長ク穂ヲ成シ細花ヲ開ク四瓣ニメ薺ニ異ナラズ
只黄色ナルノミ花後莢ヲ結ブ形米粒ノ如ニメ扁ク初夏子熟メ莢自ラ開
キ子落茵根苦ニ枯ル其子醫黒ヨリ小ニメ茶褐色味微ク辛シ葶藶甜苦
二種アリ別録ニ味苦トスルハ是皆苦葶藶ヲ上品トスルナリ然レ𪜈苦葶藶ハ
今舶来ナル和産モナシ故ニ市中唯薺子（ナヅナ）ト蕓薹子（イヌナヅナ）トヲ採テ葶藶トス形ハ
同シケレ𪜈其色浅シ今舶来ノ葶藶モ同物ナリイヌナヅナノ子ハ市中ニ賣ラズ
正字通ニ市中所賣者有甜苦二種甜葶藶乃薺與蕓薹不能破氣下水也ト
云コレニ據レバ今　本邦賣ル者モ正字通ニ謂ユル甜葶藶ナリ集解ニ或曰
甜葶藶是蕓薹子ト云正字通ノ説ニ同シ然レ𪜈元來神農本經ニ葶藶味辛
ト云故カラシハニタカナ等ノ古名アル時ハ今俗ノイヌナヅナノ子ヲ用ユルハ甜葶
藶ヲ用ルニ勝ルベシ真ノ苦葶藶ナキ故ナリ時珍ノ説ニ狗芥味微甘即甜
葶藶ナリトハ別ニ一種ノ草ニシテ即頌ノ説ノ狗芥草是ナリ
國蒸須知　イヌナヅナ実主治咳嗽ヲ治ス水腫小便不利者大効アリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ミロイヌナヅナ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

狗芥草 草綱ノ説ノ誤ノ訓解

此草原野多ク蔓ト雑リ生ス故ニニロイヌナヅナトヲ葉狭小ニメ叢生ス春分ヨリ清明前後花ヲ開ク莖葉毛茸アリ莖白コブキテ高五六寸梢ニ白花穂ヲナス花後細莢ヲ生ス碎米薺ノ莢ニ似テ長五七分実熟ノ根枯ル是時珍ノ説ノ甜葶藶ナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

オホバコ 延喜式
イトコグサ 伯母ノ子ハ従弟也故ニ名ク
ビキノハ 羽州
ニリコ 蝦夷
ホウヅキツパ 房州 總州
エックブレイ 紅毛
車前子
鄒魚草 芸事通考
穿銭 南窗漫志
烏足 豪苑詳注
蜜蠶葉 青浦縣志
布伊作只 綱茶本草
釋名 當道 本經
車輪菜 救荒
野甜菜 簡便方
車銭子 五福全書
勝舄 證類本草
車邊路草 訓蒙字會
茉莜 音浮以
ヲニバコ
カイルバ 南部
ミロコノハ 羽州
ヲバコ子リ 飛州高山
スモトリ 但馬
同
車前子艸 食物本草
車銭草 列子注
陵舄 列子
勝舄菜 救荒本草
馬舄 音昔

牛遺 並別錄
蜜蠶衣 別錄
輔仁 雷精 大清經
牛舌 詩疏
地衣 綱目

隨庭皆アリ春舊根ヨリ生ス葉ニ鋸歯ナクフチニタルニアリテ縦道(スヂ)アリ
夏秋ノ間葉間ヨリ穂ヲ生ジ花ハ細蘂三四縦ヲ出ス 實ハ熟
メ淡黒色 中ニ次如此細子アリ其子ヲトリテ茶ニ入
ル即車前子ナリ
羽州及蝦夷ノ産ハ葉狹クメ毛茸アリ
車前葉生ヨリ愈吸出ルモノ也○鼡血大車前葉汁ヲノム○乳癰車前汁醋
和塗之○漆瘡車前子末敷○風疹ヲバコノ汁ニヨキ酢ヲ合ル○産門傷
車前葉ハコベニハトコ煎洗○婦人小便自漏不止車前子煎服○積堀車前葉汁
○乳癰車前葉荷葉メハジキ煎洗○婦人小便不利車前子煎服
○金瘡肉乾――陰干末カタバミ汁調敷

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ミカミヲバコ

琉球ヲバコ

葉短小厚クノ深緑色皺皺アリ穂長二寸許

矮生車前葉

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

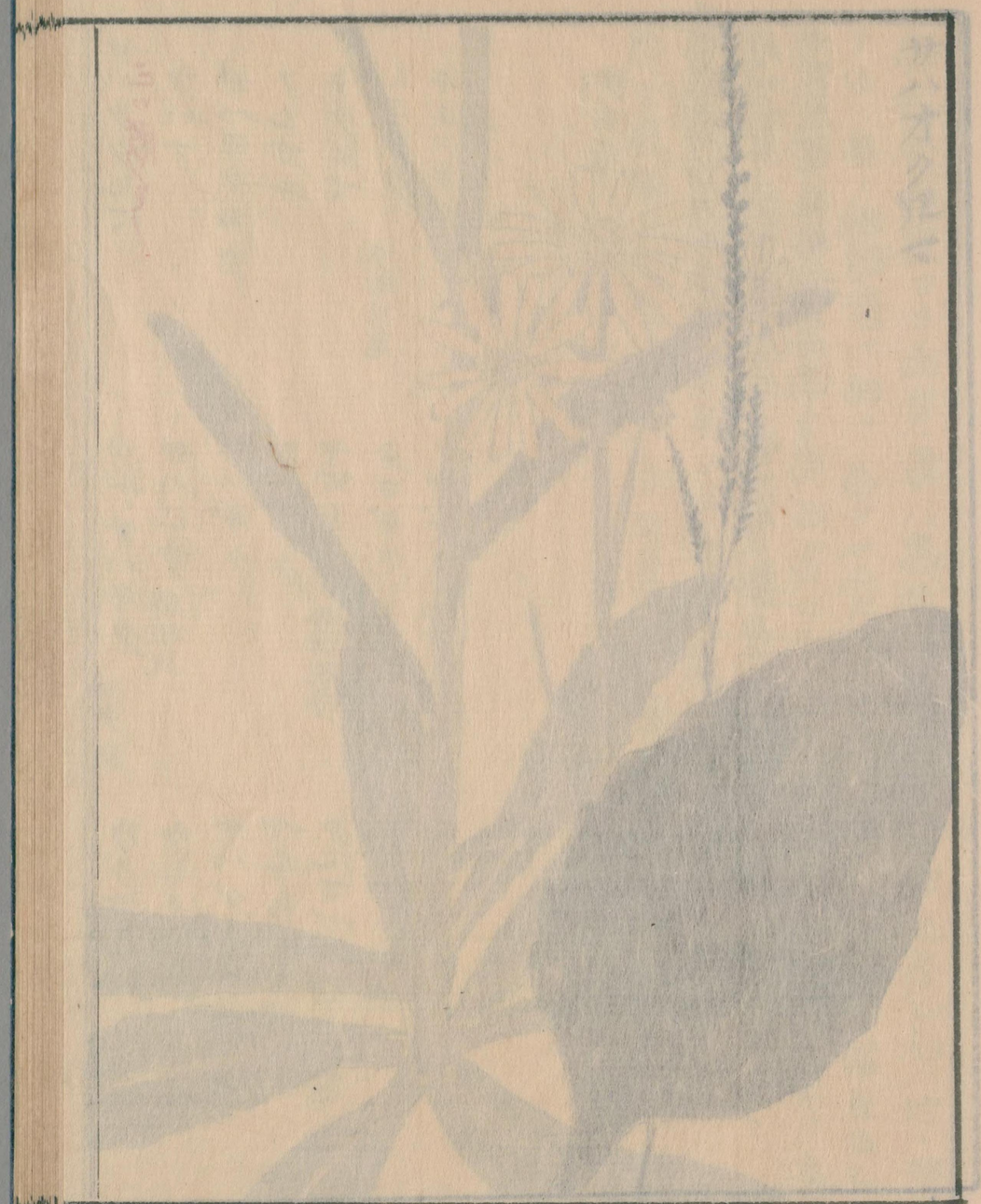
ヒメオホバコ

トウオホバコ　朝鮮オホバコ

車前子一種大葉ノモノ
葉長尺許莖ノ長サモ尺許

阿蘭陀オホバコ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

サハオクルマ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

サハラグルマ　フヂサハギク　江戸京
ウバナ　ウグサ　筑前
サハモクカウ　サハゴサ　新校正
ノシオニ　サハギク
キグルマ　カサブク　江戸花戸
シニギク　ヤマトニゴ　勢州坂奈
キコクギク　木曽馬籠　タニギク　三村藏本
ノサギク　江戸

狗舌草

池澤溝渠邊ニ生ス
尾州羽黒ト前原ノ間ニアリ武州井ノ頭邊仙川村ノ尾ノ
木曽馬籠及勢州坂奈ニアリ　土田善師野ノ間ニアリ

啓蟄後舊根ヨリ出芽葉ハ葛苣葉ニ倣テ厚ク白毛多シ初ハ地ニ就テ生ジ春ノ末圓莖ヲ抽キ高サ二三尺中空ニシテ外ニ白毛多小葉互生シ莖頭枝ヲ分テ花ヲ開ク黄瓣黄心形ヲクルマノ花ノ如シ後白絮ヲ為シテ飛ブ根ハ紫菀根ニ似テ白色

骨鯁ニコノ自然汁ヲ飲メバ効アリ故ニウグサ　ウバナノ名アリ
陰干煎服ス水腫ヲ治ス　○生葉汁ヲ癬瘡ニヌリテ愈ユ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

穀雨ノ候ニ開ク

ノヨウサウ

一種千葉ノ狗舌草ト

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

クヤウサウ　スイバナ

ミノビグルマ　江戸種樹家

ヤマケイトウ　キニザイギク

此窟ニ白キワタノ如キ或ハクモノ巢ノ如キモノアリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

バベニサウ

ヤマケイトウ 加州

狗舌草一種

山中ニ生ス 信州和田峠 信州堺村 浅間山 加州ニモアリ

形狀狗舌草ニ同ノ花色黄赤色夏至後ニ開ノ

バベンサウ 通名　クマツヾラ 和名鈔
ツチヤキグサ　キンミヅヒキ

ノゼルコロイト

馬鞭草　馬朾 和方

杜牛夕　醫学六要　鐵掃帚 葉性奇方 同名多

釋名 龍牙草 圖經 本草ニ出ヅキンミヅヒキナリ　鳳頸草 竜牙草ノコノ称名中ニ列ノ馬鞭草トスルハ誤ナリ閩書南産志ニモ其誤ナルヲイヘリ竜牙草ハ根荒

輔仁 穬草 范注方　鐵筅箒 醫学綱目

薫蕕 雜要訣

原野ニ多生ス 塩濕ニアリ

春宿根ヨリ苗ヲ生ス方莖高サ二三尺初出ノ葉ハ菊葉ノ如ク後三尖トナリテ細鋸歯アリ節ニ両對ス夏枝頂ゴトニ穂ヲ出シ小花ヲ開キ秋ニ至ル其花大サ一分許淺紫色開謝相續キ実ヲ結ビ穂漸ク長ク一尺餘ニ及フ形車前穂ノ瘦細ナルニ倣タリ

男女陰腫葉ニ桃仁少揚絞取汁數〇陰嚢腫痛 葉搗絞數〇瘧馬鞭草葉汁酒ヲ入用〇男女陰下部ノ腫氣ヲ去〇一切ヒキノ蒸ー一煎用蟲魚毒ー一

一種白花ノモノアリ

白鳥俊呼入口ヨリ東ヘ行道ニアリ
（尾州アツタ）

オヘビイチゴ

オヘビイチゴ　オトコヘビイチゴ
キラニ一サウ 金瘡小草ニモコノ名アリ故ニ黄花ノキラニ一サウト名テ別ツ
五葉草 勢州 漢名ノ五葉草ハビニボウカヅラナリ
カベ藤風露草　都末女 輔仁本草

ヘイブフード

蛇含
釋名 蛇銜 本経
紫背龍牙
輔仁 蛇全 藤敬注云全是含字誤也宜改為含舍銜義同
女青 釈萘　朝生 釈萘性
兎銭蛇銜 雑要訣　蛇纏草 秘傳集驗
風蛇 大明　蛇繆草 蛇苺ノ條
小龍牙 綱目

ウツセタグサ 延喜式
キビムシロ 大和本草
ウヅマメ 古名 醫心方

山野路旁ニ生ス溝瀆水邊ニ多シ啓蟄前出芽葉ハ蛇苺葉ニ似テ五葉或七八九葉トナリ蛇苺ヨリ莖長ク叢生ス春ノ末四方ヘ叢莖ヲ抽ツ
ル一尺餘莖ニ枝又ヲ別チ黄花ヲ開ク(カラサイコ)菜ノ花ニ倣タリ
本朝古ヨリ和方ニ用ルキラニ一サウトラ草ハ蛇含ナリ然ヒ共蛇含ハ毒草ナリ服茶不可用
金瘡小草ヲ紫花ノキラニ一サウトラ或ハヤブタイコニヲキラニ一サウトラ皆瘡腫ヲ治スル功アリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ヘクソカヅラ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ヘクソカヅラ　萬葉集

ヘウソカヅラ

オドリヅル　阿州

糸バナ　加州

アヽクサヅル　同

ヘクソヅル　濃州中切

ゴゼノツビ　花戸八帝妻術ヲ

細子草　和名鈔

カバ子グサ　同上

ヤイトバナ　江州

ヘクサニボウカヅラ　同

タウヘバナ　播州

ニガイモ　同

ソウトメバナ　同

カラスユガミ　木曽黒澤

ヘクサヅル　濃州　北勢

クサツバラ　濃州洞戸

子コヅラ　羽州由利郡

女青　藤本ノモノ　女青ニ藤本草本ノ二種アリ本條ハ草本ノ女青ニメ蛇含ノ根ナリ

隨處甚多ク竹木ニ纏フ葉ハ大抵蘿藦ニ似テ小ク薄ク両對ス微ニク毛茸アリ葉ヲ断レバ臭氣甚ニ大葉小葉圓葉長葉種々アリ夏葉間ニ花ヲ開ク其形蕚牛(アサガホ)花ノ如ニメ極テ小ク三分許白色ニメ中心紫色(アヤ)ヲ点ノ脫ダルアトノ色ノ如ニ故ニヤイトバナノ俗名アリ花後圓実ヲ結ブ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

大サ二分許秋冬熟ノ黄褐色ニメ光リアリ此実ヲ俗ニスバメノタゴト呼ブ虫蝕ノ部ノ雀甕イワシニモスバメノタゴト呼フ同名ナリ

一種カキノハヅル　葉ヘクソカヅラヨリ大ニメ厚ク毛ナク臭氣ナシ実ノ形同ノ黒色ヲ帯ヒ豆州江ノ島邊産

一種大葉ノモノヲヲドリバナ土州

癩蟲呼出茶　ヘクソカヅラ千トメクサノ分ヲ煎ジ茶ニカグノ如キ蟲出時咽コンバユシ

諸腫物痛止洗茶　ヘクソカヅラ菖蒲ノ根クルミノ木皮ニハトコノ木皮黄柏等分八日酢ニテ煎ジ洗

白禿ヘクソカヅラ霜香油調敷又曰疝痛或ハ疝ニテ腰痛ノ薬ニヘクソカヅラ秋八月実トモニ熟ヲ取テ陰干シテ南燭葉是亦陰干ニシテ両品等分丹艸サンシ莫シ用ユ又曰蒼朮此薬ヲ剤ニテ七十有餘近疝之類病ノ後ノ為没人誌ス又陰晒裏ニ入ル疝痛ニ別テ功アリ

女青

釋名　雀瓢　本經
輔仁　舊抵　次蔡性

集解別録曰女青蛇含根也蘇恭説曰此草即雀瓢也ココレハカモメヅルト呼ブ池澤處多ク生ス即蔓生ノ白前ナリ

コマツトヾメ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ユミトドメ
カクレノ品類ナリ
ユミツナギ 同

タムラサウ 京 尾州ニテタムラサウト呼フモノハ京ニテタニボウキト呼モノニ似タリ
メノログサ 加州
ニタニグサ 木曾陽舟沢

ユミヒキ 江州迫
エゾグサ 美濃洞戸

鼠尾草
鼠尾子 類書纂要
釋名 勢 音劭
水青 同

鼠菊 救荒本草

陵翹 蓋類本草

山陵翹 呉普

烏草 拾遺

山野ニ生ス脚葉ハ地ニ就テ叢生ス冬ヲ経テ枯レズ霜雪ノ時ハ背紫色暖ニ向ヘバ漸ク緑色ニ変ズ葉ハ互葉ニシテ本ニ二葉対スルノ本ニ二ノ鋸歯アリ又七葉三葉ニモナル又枝ヲ分テ小升麻葉ニ似タルアリ春以後漸ク方莖ヲ抽ク事七八寸葉対生ス縦葉ハ三葉或ハ一葉ニシテ長穂ヲナシ花ヲ開クヤニハツカノ花ニ似テ淡紫色又白花ノモノアリ皆六七葩一節ニ連リ層層尺餘ニ至ル

夏ノタムラサウ　山ノ幽谷ニ生ス五六月ニ花アリ形大ニノ深紫色愛スベシ
春ノタムラサウ　苗葉花穂共ニ小ノ藝葉共ニ青と未春花ヲ開ノ白色ニシテ至テ小シ
一種東濃ヲガセ澤ノ邊道傍南側ノ内ニアルコトドメハ葉ニ毛茸アリ
葉地ニ就テ藝ニ葉ツカズ五六すニノ花ヲ開ノモノアリ
此草ノ葉ニ塩ヲ加ヘモミ汁ヲマタシノ聲タルニ數故ニてタシグサトモ本曾
又ムカデノ聲タルニモヨシ
古来諸ニテミソハギヲ萬尾草トス故ニ和方書ニ萬尾草トアルハミソハギ
ヲ用ユベシ　唐山ノ書ニ萬尾草トアルハコノコトドメヲ用ユベシ
一種細葉ノモノ秋葉奥ノ院ノ下天竜川端

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

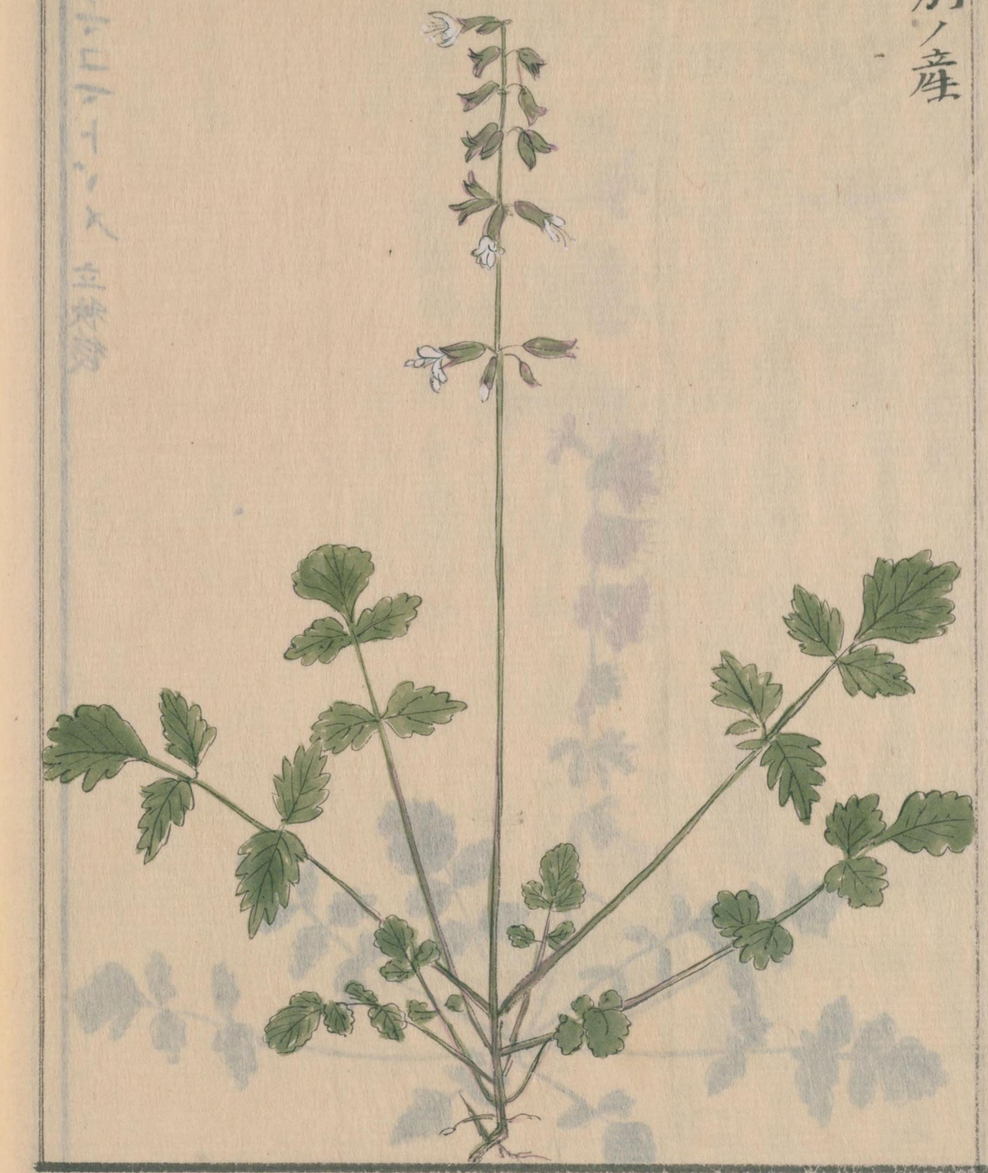
Salvia japonica Thunb. var. pumila Franch. et Sav. Enum. I. p. 372

アサマコマトバメ　立秋後

国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

和州ノ産



ハヤザキコゴトヅメ　芒種夏至ノ頃花開

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

メウコギ

秋分後ヨリ寒露後ニ至ル

ツルコマトバメ　木曾蘭村南澤ノ内上カラ澤ノ産

ハナサキニテツルメ

ダウコギ 城州
カハヂサ 尾州同名アリ
サヽダナ 竹葉ニ似テ水田ニ生ス故ニ名ク
ノラタ

ヤハズ 江州
ギヽ〳〵 薦州羊蹄ニモ此名アリ
サヽダレナ 五月ノ節句ノ頃ニ名ク
サブロタ

カラスヤ 仙臺ニテ食用トス
アサダナ 又淺水ニモ生ス故ニ淺田菜トモ野生菜中ニ妙味ナル草故ニ一ケ菜トモ云
イチナ

狼把草 爾雅
烏耙 爾雅注
釋名 鬼針草 陳藏器本草

攫 爾雅
狼把 爾雅疏

烏階 同上
狼耙草 爾雅注

水傍下濕ノ地ニ多シ三月子生ス初生ハ蓼(ヨモギ)ノ如シ排生シテ一葉ヲナス邊ニアラキ鋸歯アリ秋ニ至リ苗高サ二三尺枝ノ梢ゴトニ黄花ヲ開ク心大ニメ瓣更ニ小シ花謝メ數十刺(トゲ)ヲナス鬼針草ノ刺ヨリ短ク澁クシテ端ニヤヽヲ分チ纔リテ栗(クリ)梢(イガ)ノ如シ若人衣ニ觸レバ粘着シテ脫シカタシ實熟メ根枯ル

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

エノコログサ

十月莖葉ヲトリ陰乾黒焼トシ打撲折傷ニ温酒ニテ服ス毒蟲ノ螫ムルニ生汁ヲ傅ク湯火傷ニ蕎麥ノ粉ニ和ヘ塗ル又金瘡ヲ愈ス

チヤエノコロ

エノコログサ

トウクヽグサ 備後猫子ヲ方言トウクヽト云

イノヂアハ 水戸

エノコボ 讃州

ヲヤリ 秋田

イヌコグサ

ノビエ

イノコロ 江州上野

シヤッペ 駿豆

バングソ 大野

エヌノコグサ 和名鈔

エノコログサ 古歌

スヾメノアハ

イヌグサ 泉州

トヽコグサ 防州犬ノ方言トヽト云

カイルトヽウ 丹波

エノコロ 木曽岩ノ御

ホビエ

エノコロ 尾州戸部山崎邊

ヲロヽ 知多郡名和

猫尾草

釋名 莠 音酉

原野陌地ニ皆アリ庭際ニモ自ラ生ス苗穗氏ニ粟ニ似テ小ヲ苗ニ大小アリ

猫狗草 簡便方

光明草 綱目

阿羅漢草

海邊ノ産

莠ハハクサト訓スクサビエナリ狗尾草ノ一名トスルハ非ナリ正字通ニ辨別ス莠字ノ註ニ草似稷無實舊註ニ以狗尾草ヲ為莠ト非是トイヘリ稗ニ水陸ノ二種アリ水稗ハ即莠ナリ旱稗ハ陸ニ生スイヌビエナリ春雨ニ和泉式部ノ歌エノコ草種ハオノレト有モノヲアワノナルトハ誰カイヒケン。小野小町阿波ノ鳴戸ヲトヾメニ歌ニオロー草ヒカ種トテアル物ヲ粟ガナルトハ誰カイフラン。トハ此草ノコナリトイフ傳フ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

タヽラビ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

タヽラビ
ウナギツカミ 若州
タゴて 能州
イタチグサ
ウマヒキグサ 鞘仁本草
スヽタレクサ 汁出変色而黒
タカトウミテ花サク 高クトウミテ花サク
サブロタ 江戸
ウナギコロシ同
イタチノヒトモトグサ 佐州
香嗅三禮草 勢方書水苦買ルウダミ物同名
アゼクサ 江州上野
タヤナギ
ムてキグミ 初生羊蹄苗ニ似味
タウヤチロウ 北美濃
効アリ 諸瘡ニ傳ルニ一夜ニメ
タカサブラウ
タウツゲ 阿州
ウナギグミ
鱧腸
玄英 本草滙
斷血草 八閩通志
耐驚菜 救荒本草
釋名 蓮子草 唐本
墨煙草 綱目
猢猻頭 必用
鯉腸 業性纂要
黒漆子 種杏仙方
草血竭 直隻方
旱蓮草 圖經
墨頭草 綱目
猪牙草
墨斗草 醫学正傳
佳益草 業性要要大全
旦方草 青浦縣志
金陵草 同上
墨菜 同上

此草路傍溝瀆ノ側ニ多シ宿子地ニアリテ春末夏初自生ス葉解ニ二月ニ採ト云ハ誤ナリ苗高サ一二尺葉ヲクルニ葉ニ倣テ小ニメ厚ク澁毛アリ枝葉共ニ對生ス夏月枝頂ゴトニ花ヲ生ス碎辨白色中心大ニメ白色花後実熟メ苗根共ニ枯ル生ノ時莖ヲ摘メバ後黒色ニ変ス故ニ莖ヲ切リ其儘字ヲ書スレバ其色浅黒ナリ故ニ唐山ニテ墨斗草トモ墨斗ハヤタテナリ然レ𪜈一摘僅ニ一二畫ニ過ギズ又衣服ニ烟草ノヤニノ着タルニ鱧腸生葉ヲモミテ揩ツクレバ能脫ス

濕瘡ヲ治スルニ功ルウダニ同ニコレヲ称ニテ香婆三禮草トモ又香婆千醫草トモ云タヽラノ火ハ夜見ハ赤晝見ハ炭ノ如ニシテ黒故ニタヽラビトモ云

脊痛並肛門發癢旱蓮草酒ニテ煎一夜夜露ニサラシ温服○断血サブロタ陰干末 ○産前後金瘡メニヒ一一 ○小兒頭瘡一一

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

春薦根ヨリ苗ヲ生葉ノ形ヒキヲコニ似テ對生ニ圓莖ニメ紫色ヲ帶ブ高二三尺ニメ花ヲ開ク寒露ノ頃白花ヲ開ク瓣ナクニテ蘂バカリナリ

葉味苦

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

連翹

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

連翹 通名
レンギヤウ
ヤセダリ 國薬須知 実熟ノ開形イタチノ口ヲ開タルニ似タリ故ニイタチノ名アリ
イタチハゼ 和名抄 イタチグサ 延喜式

連草 菜性奇方
釋名 連 尓雅
蘭華 本経
輔仁 黄苕 釈菜性

廣雅 連翹
連喬 同
異翹 本経
三廉 本経

軟 本経
連 異 尓雅ニ連ハ異翹トアルヲ誤リ遂ニ名モノナリ
旱蓮子 菜性
根名連朝 仲景 竹根 別録

木本藤本ト二品アリ人家ニ栽ルモノハ藤本ナリ枝甚長ク木ニ倚リテ下垂シ柵條ノ如シ藤本ナレドモ物ニ纏繞スル類ニハ非スコレヲタニワタシトモ 盃頭菜 猴薑 延花 女貞 ニモコノ名アリ 木本ノモノハ樹高大ニメ枝皆直聳ス並ニ春先花ヲ開春多前後盛ナリ四瓣黄色花終レバ葉ヲ生ス形楕ニメ尖リ鋸歯アリ或ハ三葉或ハ五葉然レドモ五葉ノモノハ稀ナリ皆茎ニ對ノ生ス其実

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

香椿（ツバキ）ノ実ニ似テ短小ナリ椿実ハ熟スレバ堅ニ五ツニ多レ開ク蓮翹実ハ中分二ツニ裂開ス蘇頌似椿実之未開者トヲハヨク形容セリ藤本ノモノハ実ヲ結フ事稀ナリ木本ノモノハ実ヲ結フ事多シ故ニ茎用ニハ必木本ノモノヲ栽ユ

國蔡須知 主治諸瘡毒ニ宜或ハ血瘀凝結頭瘡疥癬癮疹腫湿痺疳瘡門瘡徴毒ニ宜シ ○瘡連翹貝母等分服

梅雨中新枝ヲクダニ切少水ニ浸ニ挿バヨク活ス

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

陸英

ソクヅノ花

時珍ノ說ニ從フベシ又蒲公英ニモ陸英ノ名アリ同名異物ナリ

集解 木英ハニワトコ三英ノ一ツナリ三英ハ芥ヲ水英ト云ヒソクツノ花ヲ陸英ト云ヒニハトコヲ木英ト名ク

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ソクヅ
名ケタヅ京
ソクドロ
ヤブウド

ツチヒトガタ 延喜式
ニハタヅ 備前
ヲラニンダサウ 九州

ソクドク 和名鈔
ソクドウ 大和
ゾクズ 木曽三尾

萠蘿 音朔阜
遷邏 活鎮江府志
釋名 菫草 別錄
輔仁 決明
蘭荀 兼名苑

續骨草 附方

芨 同上
陸英

白花草藥 子母秘錄

接骨草
獨行 秋荼

原野園圃間或竹林ノ傍ニ生ス春舊根ヨリ叢生ス高サ六七尺葉六ニ八トコノ葉ニ似テ細鋸歯アリ両對ス断ツサハ眞氣アリ夏月大莖梢ニ繖ヲナシ五出ノ小白花ヲ開ノ花後圓実ヲ結接骨木ノ実ノ如シ熟ノ紅ナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ソクヅ
初生春多ノ頃
ノ圖

接骨木ノ一名ヲタヅトヲ蒴藿ノ葉能接骨木葉ニ似テ草本ナルニ因ノクサタヅト呼ブ故ニ接骨木ヲモ木タヅトヲ唐山ニテモ接骨木ニ木蒴藿ノ名アリ蒴藿ニ接骨草ノ名アリソクヅハソーギグスリナリソーギグハ洗ヲリ諸瘡及疝痛亦小瘡ノ痒ヲ洗フニ有速効故名ク嫩苗ヲ食スレバ味ヨシ後大ニ瀉スルモノナリ

ウヲノ目蒴藿根ヲリ付

○馬ノナイラニ用ユ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

大暑立秋ノ間ニ白花ヲ開ク高サ六七尺枝ナシ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ア井　ア井ト八訛ナリイトヲトヽ通ス　青色ヲ深ルヲ以テ号

タデア井

藍

深青草　江南通志

小藍　萬病回春

蓼藍　物理小識

蓼藍

蓼　正字通

青秧　農圃六書

凡ソ單ニ藍ト称スル者ハ總名ナリ大抵蓼藍菘藍ノ二種ニ分ツ其蓼藍ハ和名鉦ニタデア井ト訓ス今ハア井ト呼ブ是ニ水陸ノ二種アリ俱ニ春種ヲ下ス葉ハ青蓼（タデ）ノ葉ヨリ濶大ナリ蓼藍（タデアイ）ノ葉ニ似テ深緑色苗高一二尺枝多クノ葉互生ス白露ノ頃枝梢ゴトニ穂ヲ成シ花ヲ開ク蓼花ニ同シ花裏テ子ヲ結ヒ紅ヲ加フ城州東寺邊水田ニ栽ル者ハ水ア井ト呼ブ陸家ニテハ皆陸地ニ栽ユ苗ヲ畧シ莖ヲ去リ塊ヲナシ四方ニ貨スコレヲ阿州ノ玉ア井ト呼ブ深家ニハ

下品トス又享保年中ニ唐山ヨリ藍種二品渡レリ一ハ江南ノ大青ト称ス其江南ノ大青ハ即隼解ニ説トコロノ松藍ニシテ一ハ浙江ノ大青ト称ス其江南ノ大青ハ即隼解ニ説トコロノ松藍ニメ救荒本草ノ大藍ナリ苗ノ形油菜ニ似テ葉厚ク白色ヲ帯ブ三月枝梢ゴトニ四瓣ノ黄花ヲ開ク其浙江ノ大青ハ藍葉ノ一名ナリ醫学正傳曰藍葉即大青之子ト此等ノ説ニ従フベシ十五巻ニ大青小青ノ二條ヲ別ニ出ス其説クトコロノ草ハ和産詳ナラズ其主治附方ヲ詳ニスルニ皆藍葉ノ効ナリ前ノ大青ノ條ヲ合考ベシ又時珍ノ説ニ菘藍馬藍ノ二物ト為ハ非ナリ蘇頌ノ説ニ従ヒ一物ト為ベシ吳藍木藍ハ詳ナラズ

用藥須知讀編　藍葉藍青皆氷冷ノ薬ニ入ニチヨボア井一名トニボウト呼モノヲ用ベシ

尾州萩原起邊ニ多ク作リテ竹籠津島着ヘ出ス七月ニ刈六月刈リ又芽出ルヲ秋ニ至テ再刈ルニハアラズ井ト云オクナリ焼ク刈テイラヒテホシモミテ葉計リクダキ落ヒコレヲ十貫目ニ水二ゼモニ合セ土間ニ高サ四尺許ニ入ヲケバ　ホドノ内ニムセイキリカクニリテアルヲ一ア井玉ニツクル生ノ時ニコキ葉ラトルノハ葉ノ莖節入ル故ニ下品ナリ目ハ重クシテ下品ナリ

ニルハヲクナリ

ヤナギハ　ワセナリ此二品ハ一二本ツヽ栽長三四尺ニモナリ大カブトナルトリミ多ク目方モ多クツケドモ下品ナリ

ニボリハ　ワセ上品ナリ色ヨシコレハ七八本モ栽ユ上品ナレ共目ツカズ

國薬須知　主治長幼ノ瘡毒ヲ解ス小兒頭瘡或ハ大便閉痢眼婦人産前後之要薬ナリ婦人猴兒ノ君劑ナリヨク破血ニ毒ヲ解ス　○ア井ノ変中條流婦人科ニ姙婦ノ諸症ニ大効アルヲ記ス横産ニモ一味水煎ニ用ユ

藍実一名青黛實　物茶本草　**蘇仁**　末藍子

紺屋ノ藍染ノ法○如此カタメタルヲ井玉ト云ナルカドアル方ハ阿波ヨリ来ル藍ナリ阿波上品ナリ色アヒテレバ阿波ノアイヲ入ル

初アイ玉ヲ碎キ日ニホシ湯ヲアツクワカシ其中ヘコニヤノ灰トシテヲ入ルカメヘ湯ヲ入ワタシノ灰入アツキ内ニカキ廻ストアク出ニル指ニツケヒ子リ見タリナメテ見タリシテカゲニヲ見ル辛ハ石灰キヽ過也ヨクアク出シテ休マシサセ置サメテ藍ヲ入カキ廻ニ石灰ノ新ニキヲ入水ガメ位ニ石灰二合許モ入ルクライ二三日モカクトアイ出ル冬ハカメノクロヘ穴作リソコヘサヤヌカ入テ火付置トホトリノセイニテ藍出毎日カキ廻ニ見ルトアワ立

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

タノヨシ柳油ノ絞カスノ方サヤヌカヨリ宜シキゲンヨキハブクく〳〵ト花色ノアワ立ルツギ中ヘ入テスグニ引アゲサヽヘ是一ニホ也リクロシテア井ヘ入子バムラニナルアクノキースギタ時ハニギリメシヲ入ルトソレヘアクヲ吸入セルトコリクツナリ

ア井一種ニゴリハ

阿波ヨリ文化五辰年初テ尾州起ヘ取寄セウエ巻葺クヽテ両端ヨリ上ヘヒノ

ハヤテ藍葉奥服　○菌毒或フグノ毒ニアタリタルニ藍ノ汁ヲノム
淋藍ノ実　○河豚毒藍汁吞連飲　○毒解ア井汁ヲ呑　菌毒ニモヨシ
唇瘡久不差藍葉水浸搗取汁洗　○蜂螫藍葉汁敷　○解毒藍実
馬咬藍葉末藍葉ツキ調敷　○瘡藍花煎洗　○逆産横産本味加藍実
食傷霍乱藍実五匁ゼニダノ葉土用ニトリ十両煮一服ホド
預防子門損傷藍実十月メニ入テ末ヲ水ニトキ毎日陰ア洗フ
毒箭所射アイ搾絞汁飲之又滴患處　○瘰疬腫痛藍汁ヲ服
淋藍実黒ヤキ半匁生半匁塩湯ニテ用　○魚毒ニアタリタルニ藍汁呑即効アリ
犬胤咬藍葉ヲモミテ香少加ヘ付　○丹毒ヲ治スル時諸葵ヲ和スルニアイノ汁用
ア井汁ハ冷ナリ腫物ノ痛ヲ止ル

藍澱　澱又靛ニ作ル品字箋ニ出ツ　アイヨリ
靛青　粋葊詳　青靛　附方

藍葉ヲトリ土坑中ニ入レ水ニ漬ト石灰ヲ入テ澄ヲ水ヲ去リ底ニ青色ノタマルヲ藍澱トヲコレヲ灰汁ニ入テ布帛ヲ染ルナリ其初メ藍澱ヲナストキ石灰ヲ入テ攪ス其時上ニ沫ノ浮ヲ掠メトリ陰乾スルヲ澱花トヲ
釋名　即青黛本草彙言ニ即土青黛ニ作ル是唐山ニテ製スル青黛ナル故土ノ字ヲ加フモト青黛ハ波斯國ノ産ヲ上品トスルニ因ナリ

赤白帯下靛若無以藍玉代之楊梅皮等分甘草少末之送下五丸己刻同酉刻同　産前腫氣アイダで水解數之

青黛
藍青　本經逢原　花青　古今秘苑
螺兒青　百一選方　羅青　證治準繩
青黛ハ波斯國ヨリ出ルモノハ藍澱上ノ浮沫ヲ取
螺青　傷門事親
螺子黛　薛況良方

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

乾シタルモノニメ土青黛ナリ古ヨリ舶来一ナラズ色深キモノアリ色浅キモノアリ古渡ノ青黛色深ケレ𪜈中ニ土砂多ク雑ルハ用ユルニ堪ヘズ天明年中ニ渡ルモノハ新渡ノ中ニテ佳品ナリ今薬店ニテ和ノ青黛ト呼ブモノハ多ケレ𪜈皆色浅ク中ニ蛤粉ノ雑アリ又用ルニ堪ヘズ故ニ薬店及繪具屋ニテ貨売スル所ノアヤ井ロウヲ代用ニ製シ形薄メ皮ノ如シ是ハ藍蔆(アイカメ)ノ沫ヲトリ乾シタルモノニメ外科正宗ノ青黛ト称スル時青黒色ニメ紫光アル者ヲ上トス初ヨリ色青ク或ハ色浅キハ下品ナリ上品ノ者ヲ水ニテ暑煮テ灰汁ヲ去ルコト数次ニメ用ユベシ集解ニ波斯國ノ者既不可得ト云フ然レ𪜈本邦ヘハ蛮人稀ニ持来ル蛮書ノ具ナリ其質軽メ灰堆ノ如シ色ハ浮藍ニメ扁青(ヘンセイ)ノ如シ蛮名バルレイニプラアウロ羅本草原始曰紫碧體軽浮者佳イニデイセブラーウ紅イニデイゴーロ羅紅毛渡ニ三種アリ厚サ大サ共ニ碁石ノ如クニメ滓脚アル者アリ又欒(ラン)瓣ヲ半切ニメ其尻ヲ看ニ侶タル者アリ是ハ一堆ノ重サ三十目程アリ碁石様ニ比スレバ滓脚少クメ佳ナリ然レ𪜈是モ下品ナリ又一種本草原始ニ出ス圖ノ形ニ侶テ其體軽浮色紺碧ニメ紫光彩アリ俗ニ所謂ルカラスバ

色ノ如シ彩色画ニ用テ妙ナリ是波斯青黛ナリ

丹毒青黛　○黒癜風青黛丹イワクタニハン下ラヨリ洗酢ニテスリカハカヌ内ニ右薬付ル　○舌ザコ青黛　黄蘗付ル　○小兒月蝕瘡青黛黄柏末掺之　○嘔

アミカキ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

アヒカキ 丹波
ヤナギサウ
カラスノスヲコノリ 木曽田立須原
カイルグサ 濃州相戸
ウナギツカミ
ウナギツル
スヲコノリ 尾州中根村
サカサバラ 木曽黒川若ノ郷
ツルグサ 西濃大場
ウナギコロシ

崔禹 青黛附録
更生

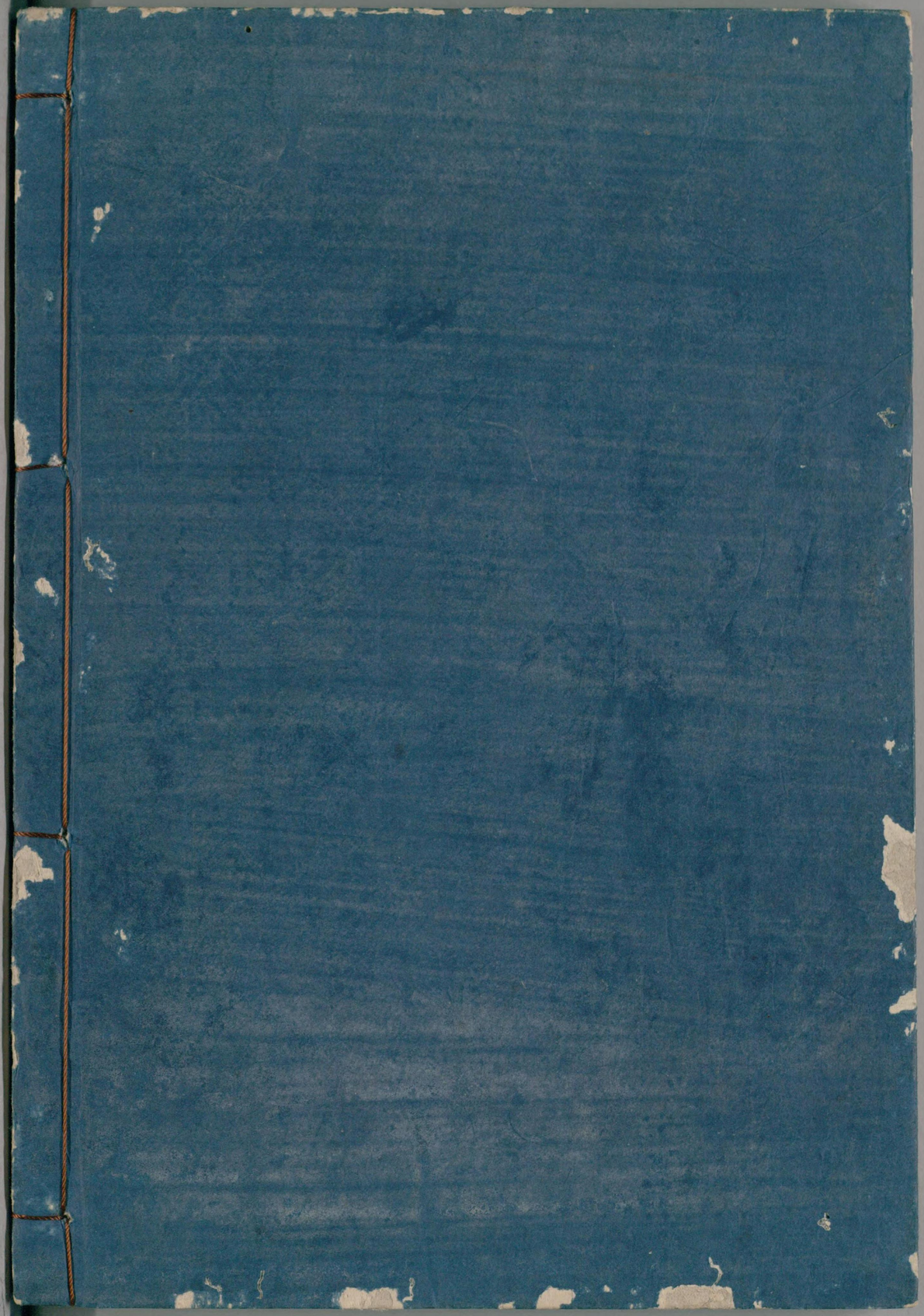
去毋

卽柵葉ノ杜梶帰ナリ
原野溝側ニ多シ蔓生ニメ莖ニ刺アリ葉ハ柵葉ニ倣テ葉ノ本ニ一劃アリ五月枝頂ゴトニ花アリ白色ニメ微紅ミヲビ又ノ花ノ形色ノ如シウナギヲ捕フルニ此莖葉ヲ持チソユレバ捕易シ莖ニ刺多キ故ナリ

アヒカキ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用